

PAZ内住民に対する安定ヨウ素剤の事前配布

- 福井県及び京都府では、安定ヨウ素剤の住民説明会を平成26年より開催し、同時に事前配布を実施した。福井県、京都府では平成29年4月現在、それぞれ6,157人、516人に配布した。今後も継続して、未配布者に対するフォローを実施。
- また、福井県及び京都府では、乳幼児向けのゼリー状安定ヨウ素剤についても事前配布と備蓄を実施。
- 京都府ではPAZに加えて、PAZに準じた避難を行う地域(大山地区、田井地区、成生地区、野原地区)についても、説明会を実施し、安定ヨウ素剤の事前配布を行っている。



地区		住民数 (人)	配布者数 (人)
福井県 高浜町	内浦 青郷 高浜	7,811	6,157
京都府 舞鶴市	松尾 杉山	61	55
	<PAZに準じた避難を行う地域> 大山/田井 成生/野原	517	461

平成29年4月現在

京都府における避難住民等に対する安定ヨウ素剤の備蓄状況と緊急配布

- 避難住民等に対する安定ヨウ素剤の緊急配布に備え、京都府は計**53箇所**の施設に合計で丸剤400,000丸と粉末剤8,000gを**備蓄**及び乳幼児向けのゼリー状安定ヨウ素剤7,320包を備蓄。
- 緊急配布は府及び関係市町職員が、備蓄先より一時集合場所等に設置する緊急配布場所に搬送の上、対象住民等に順次配布・調製を実施。

<京都府における安定ヨウ素剤の備蓄場所>



安定ヨウ素剤備蓄場所

京都府: 53箇所

府及び市町職員により、安定ヨウ素剤の搬送を実施

安定ヨウ素剤の緊急配布を実施

一時集結場所等(計93箇所)

まいづるし
舞鶴市: 32箇所
あやべし
綾部市: 14箇所
なんたんし
南丹市: 4箇所
きょうたんばちよう
京丹波町: 27箇所
ふくちやまし
福知山市: 6箇所
みやづし
宮津市: 8箇所
いねちよう
伊根町: 2箇所

国、関係機関による安定ヨウ素剤の確保体制

- 国は、UPZ内外において安定ヨウ素剤が不足した場合に備えた備蓄を実施しており、今後、平成30年度までに全国に合計200万丸、平成31年度までに小児用ゼリー剤15万包の備蓄を実施。
- また、関西広域連合においても、「安定ヨウ素剤貸与に関する覚書」に基づき、関西電力と貸与可能な数量を調整し、安定ヨウ素剤の確保を実施。
- 関西電力は、必要に応じて、電気事業連合会と貸与可能な安定ヨウ素剤数量を調整。

